

# 詩の書き方

「詩」とは、「短い文で、自分の気持ちを表現したもの」です。自分の考え方や体験したこと、感情（気持ち）などを自由に表現する」とができます。

## 【詩を書く3ステップ】

- ① 詩のテーマやタイトルを決める。
- ② そこから連想するキーワードをできる限り、多く書いてみる。
- ③ キーワードを文章にしてつないでいく。

## 1・2年生向け

### 「おにごっこ」

十、九、八、七、六、五、四、三、二、一。  
みんなをつかまえよう。  
はしつた。  
いっぱいはしつた。  
はあ、はあ。  
またはしつた。

※一部抜粋

### 良いといふ

★ おにごっこをして一生懸命  
走って楽しそうな様子が伝  
わってくる。

★ 同じ短い文を繰り返し使う  
ことで、リズム感が出る。

## 3・4年生向け

### 「ぼくは書く」

カリカリ カリカリ  
文字を書く  
カリカリ カリカリ 文を書く

### 良いといふ

★ 同じ短い文を繰り返し使う  
ことでリズム感が出ている。

どうして文字はあるのだろう  
もしも文字がなかつたら  
今ぼくはどうしているのだろう  
この世界はどうなつているのだろう

★ 日常でふと感じた「どうして  
だろう?」という疑問が出て  
くる。

## 「ママはタジヤレで世界一周」

朝起きて早朝からのオハヨーロツパ  
パパはねぼけて「こんばんは」  
歯磨き「シシシンガポール  
お兄ちゃんはえんぴつカリカリ勉強中  
朝ごはんモグモグもぐもグリーンパン  
今日のパンは私の大好物  
家を出てダバタイワン

※一部抜粋

### 良いところ

★何気ない家族との日常の様子  
を選んだテーマ選び。

★国名が出てきており、高学年ら  
しい知識が生かされている。

★ダジャレを使ったユニークさ。

## 使ってみよう！ 表現の工夫

〔擬人法：きじんぽう〕 … 「夕日が背中をおしつくる」

〔直喻：ちょくよ〕 … 「わかりのよに」 はやく

〔隠喻：いんよ〕 … 「あのゆうびんのマークが」

〔倒置法：とうせきほう〕 … 「ちねんせいだよ、みんな、みんな」

〔体言止め：たいげんじめ〕 … 「あまいおかしを つべつてこむゆめ」

〔対句：たいく〕 … 「みないひとしない おひるひとしない」

〔反復法：はんぷくほう〕 … 「あたりじこ日くほとばしる あたりじこ日くほとばしる」

〔オノマトペ（擬態語：きたいじ）〕 気持ち・感情を表す言葉「わくわく、うれしか、くよく」

〔オノマトペ（擬音語：きおんじ）〕 音を表す「じば」「フンフン、ポタポタ、ニンニン」